APClient モード設定マニュアル

APClient モードの設定には、無線 LAN・モバイルルーター等の仕組みをご理解していただいていることが前提となります。 設定をするにあたり、事前にご利用予定のモバイルルーター、無線親機等の設定内容を調査し以下にお控えください。

ルーターの IP アドレス	サブネットマスク	デフォルトゲートウェイ (通常はルーターの IP)	DNS アドレス IP (通常はルーターの IP)

下図のようなモバイルルーター(192.168.8.0/24)のネットワークに、APClient モードでメール送信機を接続し、パソコンはメール送信機に接続します。 設定するにあたり、無線 LAN 対応のパソコンが必要ですのでご準備ください。



本設定では、以下の内容を元に設定いたしますので、上記で控えたご自分のネットワークに置き換えて設定してください。

ルーターのIDマドレフ	ルブウェレーフク	デフォルトゲートウェイ DNS アドレス IP	
	97 ~ 97 ~ 20	(通常はルーターの IP)	(通常はルーターの IP)
192.168.8.1	255.255.255.0	192.168.8.1	192.168.8.1

<u>メール送信機には何も接続せず</u>、PoE 接続または付属の試供品 AC アダプターまたは 5V で極性が 〇一〇一〇 の AC アダプターを接続してから電源を入れます。 **※電源の電圧違いや極性違いによる故障は保証の対象となりませんのでご使用する AC アダプターは十分ご注意ください。**

1.本機には、初期値として 192.168.1.250:8088 のアドレスを設定しています。

2.設定に使用するパソコンとメール送信機を下図のように LAN ケーブルで直接接続し、パソコンの IP アドレスを 192.168.1.100 のように 192.168.1.250 以外に設 定します。





IP アドレス(I):	192 . 168 . 1 . 100
サブネット マスク(U):	255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	
 DNS サーバーのアドレスを自動的に取得 ③ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E): 	する(B)
優先 DNS サーバー(P):	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	
 	【詳編設定(⊻)
	OK ++>tell

3.設定したらインターネットエクスプローラー等を使って http://192.168.1.250:8088 ヘアクセスします。 4.初期ユーザー名「admin」とパスワード「admin」を入力し管理画面にログインします。

Open All Close All Automatic mail transmitter 動作モード 中一 基本設定 中一 ワイヤレス設定 中一 トリガー設定 中一 システム管理	<u> 監視停止中</u> start Stop
詳細項目を表示するには 「Open All」をクリック します。	お知らせ

6.Wi-Fiの状態を確認し、「Wi-Fi OFF」になっている場合は「Wi-Fi ON」にチェックを入れ「Apply」をクリックします。 自動的に再起動しますので、「Apply」の文字の色が復帰するまでそのまま待機します。

Open All Close All
S Automatic mail transmitter 動作モート ● ● 基本設定 ● ● ワイヤノス設定
 ■ ● ● トリガー設定 ■ ● ● システム管理

基本ワイヤレス設定

ネットワーク名(SSID)とチャンネル等の最小限の設定項目で本機を無線LANの親継としての設定を行い ます。

Wi-Fi Switch	Wi-Fi ON Wi-Fi OFF
ネットワークモード	11b/g/n mixed mode 🔻
ネットワーク名(SSID)	RalinkInitAP_030D50 Hidden
Broadcast Network Name (SSID)	Enable Disable
Frequency (Channel)	自動設定 ▼

7.本機の初期設定では、Wi-Fiのパスワードが設定されていませんので、有効にした場合は必ずパスワードの設定をしてください。

8.WAN 設定で、IP アドレスを使用者様のネットワークに合わせるため変更します。(ポート番号の 8088 は変更できません)

Open All Close All
🔋 Automatic mail transmitter
🗈 😑 基本設定
└── メールアドレスリスト
🖻 🧰 ワイヤレス設定

WAN設定

ご利用環境に適した接続タイプを選択することができます。選択した接続タイプ毎にパラメータを設定する

こともできます.

コネクションタイプ:	手動接続 ▼
スタティックモード	
IPアドレス	192.168.11.250
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.11.1
ブライマリDNSサーバアドレス	192.168.11.1
セカンダリDNSサーバアドレス	192.168.11.1

「Apply」をクリックすると、メール送信機が自動的 に再起動し、設定した 192.168.11.250 に変更されま す。



IP アドレスを間違えるとアクセスできなくなります
のでご注意ください。

Apply	Cancel
-------	--------

9.パソコンのネットワーク設定を元に戻し、パソコンとメール送信機をルーターに接続します。 パソコンからインターネットエクスプローラー等を使って、http://192.168.11.250:8088 ヘアクセスします。 初期ユーザー名「admin」とパスワード「admin」を入力し管理画面にログインします。

Open All Close All

S Automatic mail transmitter 💮 動作モード 🖻 🚖 基本設定 📄 無線LAN設定 🖻 🧰 ワイヤレス設定 🖻 🧰 トリガー設定 🖻 🚞 システム管理

メール設定

本欄に登録するPOP3サーバとポート、SMTPサーバーとポート、認証のメールの設定を行います。メール設定を2つするとそれぞれに同 一内容のメールが送られます。

アカウント情報	
送信者名	メール送信者
メールアドレス 1	送信元メールアドレス
メールアドレス 2	

NO	type	Server Address	認証モード	Port
	SMTP	ご利用プロバイダーの送信サーバー	Auth OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	25
1	POP3	P3 ご利用プロバイダーの受信サーバー	TLS OPLAIN OLOGIN OCRAM-MD5	
			POP Before SMTP	
	User	送信認証用ユーザー名	Password 送信認証用パスワード	
	SMTP		Auth OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	25
2	POP3		TLS OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	
2			POP Before SMTP	110
	User		Password	
Apply Cancel				

サーバー名・ユーザー名・認証モー ド・Port 番号はご利用のプロバイダー によって異なります。 ご不明な場合は、ご利用のプロバイダ ーまでお問い合わせください。

一般的なプロバイダーの設定例を、最終ページに記載していますので参考にしてください。

ただし、将来プロバイダー側の仕様変更により、対応できなくなる可能性もございますことをご了承ください。

11.「本機に電源が入った場合」、「監視を開始または停止をした場合」に管理者へメールが届くように設定します。テストをする場合などで通知が不要な時は「Disable」 にしておきます。注意:ここで設定したメールアドレスは、監視時にアラートを送信するメールアドレスとは異なります。

Open All Close All

😼 Automatic mail transmitter
…— 動作モード
🗉 🧰 基本設定
🗉 🧰 ワイヤレス設定
━- ━= トリガー設定
白・😋 システム管理
情報

システム情報

本機のシステム情報と動作状況の確認ができます。

システム情報	
ファームウェアバージョン	V9.94 (Jan. 27 2016)
動作モード	Gateway Mode
システム稼動時間	8 mins, 15 secs
接続タイプ	STATIC
WAN IPアドレス	192.168.1.250
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.11.1
プライマリDNS	192.168.11.1
セカンダリDNS	192.168.11.1
MACアドレス	00

管理者メールアドレス						
管理者へのメール通知	Enable O Disable					
送信先メールアドレス:	管理者のメールアドレス					
A	Apply キャンセル					

12.「Automatic mail transmitter」内の「Start」「Stop」をクリックし、管理者に設定したメールアドレスにメールが届くかを確認します。

Open All Close All

😼 Automatic mail transmitter
🗉 🧰 基本設定
🕀 🧰 ワイヤレス設定
歯−━┓ トリガー設定





メールが届かいない場合は、メール設定または WAN 設定が間違っている可能性がありますので再度ご確認をお願いします。

また、迷惑メールフォルダーに振り分けられている場合もございますので合わせてご確認ください。

電源が入ったとき	監視をスタートしたとき	監視をストップしたとき
件名	件名	件名
SYSTEM INFORMATION-POWER ON	SYSTEM INFORMATION-Monitor ON	SYSTEM INFORMATION-Monitor OFF
本文	本文	本文
2016/05-08/19:11:28	2016/05-09/14:11:36	2016/05-09/14:12:00
SYSTEM Power ON	Monitoring STARTED !	Monitoring STOPED !

13.監視時に送信するメールアドレスを登録します。ここに登録したメールアドレス以外には送信できません。

Open All Close All

アドレスリスト

ここに送信する予定のメールアドレスの登録をします。

😼 Automatic mail transmitter			
・・ 動作モード	NO.	名前 (半角36文字)	メールアドレス (半角60文字)
	1		
→ → 無線LAN設定	2		
	3		
■ 🗀 ワイヤレス設定	4		
■・□ トリカー設定 ■・□ システム管理	5		
	6		
	7		

14.Switch トリガーの設定(有線でセンサー等を接続する場合の設定に使います)

Open All Close All

● う 数作モード
 ● う 基本設定
 ● つ ワイヤレス設定
 ● つ ワイヤレス設定
 ● つ トリガー設定

Automatic mail transmitter

Wi-Fi機器登録
 Wi-Fiトリガー
 Switchトリガー
 DCH1
 DCH2
 DCH4
 DCH5
 DCH6
 DCH7
 DCH8
 DCH8
 DCH8
 DCH8
 DCH8
 DCH9

-- DCH10

🖻 🧰 システム管理

Switch条件設定

SwitchトリガーDCH3設定。ここでセキュリティメールの送信の条件を設定します。

#~L	融定条件	メールタイトル (半角250文字)/本文(半角500文字)							
т - Г	BKAE 7KTT		送信先	OFF to ON	ON to OFF				
	任意の変更 ▼	то: •	未選択 ▼	3号室の窓が閉まりました	3号室の窓が開きました 				
	OFF to ON	то: •	未選択 ▼	3号室の窓が閉まりました	3号室の窓が開きました				
DCH3	遅れ: 0秒	T0: 🔻	未選択 ▼						
	ON to OFF	T0: 🔻	未選択 ▼						
	遅れ: 0秒	T0: •	未選択 ▼	ii.	.4				

「OFF から ON」「ON から OFF」「任意の変更」から動作状態を選択し、「遅れ」は指定した秒間以上の反応があった場合にトリガーが起動します。

0秒とは、0~1秒であり、瞬間的な状態では正常に反応しない場合があります。

トリガーが反応しないときのアラート設定.

タイトル(半角42文字) メッセージ(半角84文字)															
大分太郎さんがいなくなりました															
子注至注	子機の反応がありません。 至急お近くを探してください。														
NO	Item Name	時	分	NO	ltem Name	時	分	NO	ltem Name	時	分	NO	ltem Name	時	分
		5	}			5	}			5	}			5	}
	開始時刻	21 🔻	10 🔻		開始時刻	null 👻	null 🔻		開始時刻	null 🔻	null 🔻		開始時刻	null 🔻	null 🔻
1	終了時刻	21 🔻	30 🔻	2	終了時刻	null 👻	null 🔻	2	総了時刻	null 🔻	null 🔻	4	終了時刻	null 🔻	null 🔻
Ľ	監視間隔		5	2	監視間隔		0		監視間隔		0	1	監視間隔		0
	実行	Enable	© Disable		実行	© Enable	Oisable		実行	© Enable	Oisable		実行	© Enable	Oisable

トリガーが反応しなかった場合の設定は、4 つのみまもり時間を任意に設定することができます。 それぞれの設定時間内で上記の「OFF to ON」の条件に反応がなかった場合にアラートメールを送信します。 設定を実行する場合は、「Enable」、設定していても利用しない場合は、「Disable」を選んでください。

接続端子の説明

DCH1~DCH10のトリガー端子は無電圧の接点のON-OFFの反応を監視しています。

したがいまして、電圧変動や TTL には対応していませんので接続機器にはご注意ください。

Switch トリガーの DCH1 と DCH2 「「「」」」 は専用のケーブルで接続します。(端子を間違わないようにオリジナルケーブルを自作されてもかまいません) この端子は、下記のようなセンサー用の端子と 5V 500mA の給電用の端子からなっており、故障の原因となりますので電源端子を誤ってショートさせないよう ご注意ください。

通常は、DCH3~DCH10





15.トリガーを有効にするには、「Automatic mail transmitter」内の「Start」をクリックし、「監視実行中」となっていることをご確認ください。 トリガーを停止するときは、「Stop」ボタンを押してください。(個別に設定することはできません。)

Open All Close All

 Q Automatic mail transmitter ● ● 動作モード ● ● 基本設定 ● ● ワイヤレス設定 ● ● トリガー設定 ● ● システム管理 	<u>監視実行中</u>
	Start Stop

16.システムの管理

Open All Close All

管理者設定

管理者アカウント、バスワード、NTP設定ができます。

😼 Automatic mail transmitter
🗉 🧰 基本設定
🖻 🗀 ワイヤレス設定
🖻 🗀 トリガー設定
白 😋 システム管理
管理

言語設定		言語の選択では、日本語と英語を選ぶこと
言語選択	日本語 🗸	ができます。
	Apply キャンセル	
管理者設定		アカウントとパスワードの変更ができま
アカウント	admin	す。
パスワード	•••••	
新しいパスワード		
バスワードを確認		
	Apply キャンセル	
NTP設定		時刻・タイムゾーン・NTP サーバーを設
現在の時刻	Tue May 10 06:06:47 GMT 2016 ホストと同期	定できます。
タイムゾーン:	(GMT+09:00) 日本	•
NTP Server	time.nist.gov exctime.nist.gov ntp0.broad.mit.edu time.stdtime.gov.tw	
NTP同期(時)	2 (1 ~ 300)	
	Apply キャンセル	
お知らせ設定		ホームページを指定することにより、トッ
表示するお知らせのリンク先? お知らせに表示できるものは ただし、すべてのものを表示で	を設定します。 50KB以下のhtmlファイルです。 できることを保証するものではありません。	プのお知らせにオリジナルのメッセージ を表示させることができます。
 ● 標準設定 ● 利用者設定 http:// 	例 www.0000.co.jp/notice.html	 利用者設定にチェックを入れ、ホームペー ジアドレスを指定してください。
	Apply キャンセル	

17.設定情報の保存や工場出荷時の設定に戻すことが可能です。

Open All Close All

インポート/エクスポート/工場出荷の設定

Q Automatic mail transmitter
 動作モート
 動作モート
 重 査本設定

現在の設定をコンフィギュレーション・ファイルにエクスポートすることによって、設定を外部保存ができます。また、保存したファイルをインポートすることで、前の設定に復元することができます。フォルトにリセットすることができます。







工場出荷設定	
工場出荷時に戻す	工場出荷時の設定を復元

メール送信機本体の後ろのリセットボタンを軽く一回押すことで工場出荷時の設定に戻すことも可能です。

18.ファームウェアのアップデート <u>Open All</u> <u>Close All</u> ② Automatic mail transmitter ③ 動作モード ④ ① 基本設定 ④ ① ワイヤレス設定	、があった場合はこちらから行います。 ソフトウェアアップグレード 本様のファームウェアをアップデートします。アップデートが完了するまで、約2分かかりますので、電 源を切ったり他の操作をしないでください。終了前に、電源を切ったりするとシステムが起動できなくなり ますので、ご注意ください。 ファームウェアのアップデート		
🖻 🗀 トリガー設定	ファームウェアバージョン	V9.94 (Jan. 27 2016)	
🖻 😋 システム管理	ファイルの選択:	参照 ファイルが選択されていません。	
		Apply	
	ブートローダーのアップデート		
	ファイルの選択:	参照ファイルが選択されていません。	
		Apply	

以下は、代表的なメール送信設定についての一例です。詳しくはご利用される各プロバイダーへお問い合わせください。

Gmail・ Yahoo メールには対応していません。

Biglobe編

アカウント情報			
送信者名		Biglobe	
メールアドレン	λ 1	@ biglobe.ne.jp	
メールアドレス	۲2		

NO	type	Server Address	認証モード	Port
1	SMTP	mail.biglobe.ne.jp	🛛 Auth 🔘 PLAIN 💿 LOGIN 🔘 CRAM-MD5	587
	POP3 mail.biglobe.ne.jp	POP3 mail biglobo no in	TLS O PLAIN O LOGIN O CRAM-MD5	
1.		POP Before SMTP	110	
	User	@ .biglobe.ne.jp	Password	
	SMTP		Auth OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	25
2	POP3		TLS PLAIN @ LOGIN CRAM-MD5	
2			POP Before SMTP	110
	User		Password	

OCN 編

アカウント情報			
送信者名	OCN		
メールアドレス 1	@ ocn.ne.jp		
メールアドレス 2			

NO	type	Server Address	認証モード	Port
	SMTP	smtp.ocn.ne.jp	🗷 Auth 🔘 PLAIN 💿 LOGIN 🔘 CRAM-MD5	587
1	POP2		TLS OPLAIN OLOGIN OCRAM-MD5	
1.	POPS	pop.ocn.ne.jp	POP Before SMTP	110
	User	@ .ocn.ne.jp	Password	
	SMTP		Auth OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	25
2	POP3		TLS OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	
2			POP Before SMTP	110
	User		Password	

Plala 編

アカウント情報			
送信者名	Plala		
メールアドレス 1	@plala.or.jp		
メールアドレス 2			

NO	type	Server Address	認証モード	Port
1	SMTP	,mail.plala.or.jp	🛛 Auth 🔘 PLAIN 💿 LOGIN 🔘 CRAM-MD5	587
	POP3	POP3	TLS OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	
			POP Before SMTP	110
	User		Password	
	SMTP		Auth OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	25
2	POP3		TLS OPLAIN OLOGIN OCRAM-MD5	
2			POP Before SMTP	110
	User		Password	

1			
	POP3 pop.nifty.com	TLS OPLAIN OLOGIN OCRAM-MD5	
		pop.niity.com	POP Before SMTP
	User		Password
	SMTP		Auth OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5
2	РОРЗ	TLS OPLAIN OLOGIN CRAM-MD5	
2		POP Before SMTP	
	User		Password

Server Address

Nifty編

NO type

SMTP smtp.nifty.com

アカウント情報 送信者名 Nifty メールアドレス1 @nifty.com メールアドレス2

認証モード

Auth C PLAIN O LOGIN CRAM-MD5

Port

587

110

25

110

免責事項

プロバイダーによっては、外部からのメール送信を許可していない場合がございます。

本メール送信機でのメール送信は、すべてのプロバイダーメールの送信を保証するものではありません。